学科名	生物環境化学科						
科目名	初級英会話 I						
科目区分		リテラシー科目		単位数	1	開講時期	前期
必修・選択 の別	選択必修						
担当者	肥川 絹代						
授業の 到達目標 (シラバスから)	英語での日常のやり取りができることを目的とする。(A5) ・リスニングカを養い、日常行われる簡単な質問を聞き取れることを目標とする。(A5) ・スピーキングカを養い、簡単な質問対し、応答できるようになることを目標とする。(A5) ・異文化の文化的背景にも親しむ。異文化の多様性に寛容になることを目指す。(A5)						
日程と内容	第1回 オリエンテーション、New Friends: ① How are you? 第2回 New Friends: ② Nice to meet you. ③ Can you say that again? 第3回 New Friends: ④ Nice weather, isn't it? *New Neighbors 第4回 Interests: ⑤ I love hip-hop! ⑥ My favorite movie is ⑦ What time is it? 第5回 Interests: ⑦ What time is it? ⑧ Would you try kayaking? *Telling time 第6回 People: ⑨ Do you have any brothers? ⑩ She's pretty smart. ⑪ I love your \$7回 People: ⑪ I love your shirt! ⑫ What's she wearing? * Asking about family 中間試験 第9回 Daily Life: ⑬ When do you get up? ⑭ When do you get there? ⑮ What do you do \$10回 Daily life: ⑮ WWhat do you do first? ⑯ What are you doing? *Asking about ### Whometown: ⑪ What's your place like? ⑱ Where can I get a lamp? ⑲ Where's the ### My Hometown: ⑪ Where's the mall? ⑳ Take a left. *Asking about locations ### Shopping: ㉑ How much is coffee? ㉑ Will you take \$20? ㉑ Do you ever buy books? ### \$14回 Shopping: ㉑ Do you ever buy books? ㉑ Your phone is so cool! *Giving prices						
成績評価基準	報告書·	試験 試験 レポート - -	40% 20% 20% 10%	実 部外	技 評価 デーション	0	% % %
授業到達目標 の達成度	英語での日常のやり取りができることを目標として授業を展開した。その結果、ペアワークでの会話練習が自然になったことがあげられる。特に、テキストを参照することなく、全員の前での英語による会話のパフォーマンスでは、思いがけない学生が、素晴らしい成果を上げてくれたこは、彼らの自信につながるのではないかと思う。						
反省点	全体として、英会話を楽しんでくれていたと思うが、予習に費やす時間がすくないようである。これからも、自宅での学習の重要性を説いていきたい。						
来年度の計画	らも、英語を通し 会話力を付けて	語が導入され、英に して得られる知を こもらいたい。そし 、多様性をもったこ	学生が獲得でき てそのころには	るよう、知的刺激 日本にも異文化を	を与えていきたし	ハ。10年後、15年	後を見据えた
授業評価アン ケートに対する コメント	る。したがって、	カに小テストを行り 真面目に学習を いて平均より高か・	している学生にも	とっては、試験結	果に対する達成	感は高いものと思	思う。授業評価
履修登録者数	31 名	定期試験 受験者数	31 名	合格者数	30 名	合格率	97%